

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 市街地の整備改善の必要性

(1) 現状分析

本市の中心市街地は、昭和 21 年より開始した戦災復興土地区画整理事業により街路及び街区が整備され、幅広い幅員の幹線道路を軸に整然とした街並みが形成されている。

平成 16 年の 3 月に、長岡市中心市街地構造改革会議から「長岡市中心市街地の構造改革に関する提言」を受け、「まちなか型公共サービスの展開」を方針とし、これに基づき先導的事業地区の位置付けがある大手通中央西地区が平成 22 年、大手通中央東地区が平成 23 年に完成し、平成 28 年には中心市街地の西の玄関口である大手通表町西地区が完成した。

これまでの 10 年間で、2 期の中心市街地活性化基本計画に基づき、アオーレ長岡の整備をはじめ、大手通中央地区の 2 つの市街地再開発事業による一部の建物の更新、大手スカイデッキなどの整備による J R 長岡駅及びアオーレ長岡周辺のバリアフリー化が完了している。

これらにより、数多くのイベントや活発な市民活動が開催され、中心市街地の歩行者通行量が増加したもの、その多くは大手通交差点より東側の J R 長岡駅及びアオーレ長岡の周辺に集中しており、賑わいが限定的なものとなっている。

一方で、表町交差点沿いに位置する大手通表町西地区では、市街地再開発事業により新たな福祉拠点施設が完成したこともあり、完成以前よりも歩行者通行量が増加し、賑わいの芽が出始めている。また、中心市街地への来街者の多くは中高生や高齢者であり、次世代を担う若者のまちなか離れが見られる。

(2) 市街地の整備改善の必要性

- 大手通交差点より東側の J R 長岡駅及びアオーレ長岡周辺の来街者が増加し、賑わいの核となったものの、その波及効果が中心市街地全体に広がっていない。また、賑わいの芽が出始めているものの、その芽を活かす取組が少ないため、その賑わいの芽と賑わいの核をつなぎ、まちなかの回遊性を創り出す新たな核的施設整備が必要である。
- 若者が活躍できる場や事業者が活躍できる場を整えるため、「大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業」については、金融や商工会議所などの機能、民間のアイデアと資金力を活用した物販や飲食等の商業・業務機能を導入するほか、多様な賑わいを生む機能の導入を図ることが重要である。
- 多くの市民が来街するまちとして、また、安全・安心・快適にまちなかで暮らせる環境へと魅力を高めるため、歩行環境の整備や自転車の利用環境の改善を着実に進める必要がある。

(3) フォローアップの考え方

事業の進捗状況について毎年度確認を行い、状況に応じて必要な改善措置を講じる。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

該当なし

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>●事業名 まちなか図書館（仮称）整備事業</p> <p>●内容 大手通坂之上町地区市街地再開発事業において、図書館機能を含む複合施設を整備する。</p> <p>●実施時期 平成 30 年度～令和 7 年度</p>	長岡市	<p>大手通坂之上町地区市街地再開発事業のうち、図書館機能の導入により未来の長岡を支える人づくり・学びの拠点を整備する事業。</p> <p>学びの場、憩いの場となる複合施設を整備する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	<p>●支援措置 社会资本整備 総合交付金 (都市再生整備計画事業 (長岡市中心市街地地区))</p> <p>●実施時期 平成 30 年度～令和元年度</p>	
<p>●事業名 産学連携情報交流センター（仮称）整備事業</p> <p>●内容 大手通坂之上町地区市街地再開発事業において、地元産業の開発・研究・情報発信等の拠点となる施設を整備する。</p> <p>●実施時期 令和元年度～7 年度</p>	長岡市	<p>大手通坂之上町地区市街地再開発事業のうち、4 大学 1 高専等と連携した産業人の育成と産業基盤の強化の拠点を整備する事業。</p> <p>産業振興の拠点となる複合施設を整備する本事業は、まちを歩く人、まちで起業する人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	<p>●支援措置 社会资本整備 総合交付金 (都市再生整備計画事業 (長岡市中心市街地地区))</p> <p>●実施時期 令和元年度</p>	
<p>●事業名 大手通界隈D（城内町1丁目）地区優良建築物等整備事業</p>	民間事業者	<p>J R 長岡駅前に位置している本地区において、民間事業者が主体となり、老朽建築物の共同化を行う事業。</p> <p>市街地の機能更新と高度利</p>	<p>●支援措置 社会资本整備 総合交付金 (優良建築物等整備事業)</p>	

●内容 市街地の機能更新と高度利用を図るため、老朽建築物の共同化による市街地環境の整備・改善を行う。		用を図るとともに、長岡市の玄関口にふさわしい景観形成に資する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。	●支援期間 令和元年度～7年度	
●実施時期 令和元年度～7年度				

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他事項
●事業名 大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業 ●内容 市街地再開発事業により、公共公益、業務、商業施設、集合住宅、駐車場等を整備する。 ●実施時期 平成 29 年度～令和 7 年度	独立行政法人都市再生機構、長岡市	<p>賑わいの芽が出始めている大手通交差点西側のエリアで、市街地再開発事業により、人づくりと産業振興を支える地方創生の拠点施設を整備する事業。</p> <p>新たな賑わいと回遊性を高める人の流れを創出する本事業は、まちを歩く人、まちで起業する人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	●支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等） ●実施時期 平成 29 年度～令和 5 年度	
●事業名 まちなか図書館（仮称）整備事業 ●内容 大手通坂之上町地区市街地再開発事業において、図書館機能を含む複合施設を整備する。 ●実施時期 平成 30 年度～令和 7 年度	長岡市	<p>大手通坂之上町地区市街地再開発事業のうち、図書館機能の導入により未来の長岡を支える人づくり・学びの拠点を整備する事業。</p> <p>学びの場、憩いの場となる複合施設を整備する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	●支援措置 都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区） ●実施時期 令和 2 年度～7 年度	
●事業名 産学連携情報交流センター（仮称）整備事業 ●内容 大手通坂之上町地区市街地再開発事業において、地元	長岡市	<p>大手通坂之上町地区市街地再開発事業のうち、4大学1高専等と連携した産業人の育成と産業基盤の強化の拠点を整備する事業。</p> <p>産業振興の拠点となる複合施設を整備する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	●支援措置 都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区）	

産業の開発・研究・情報発信等の拠点となる施設を整備する。		ちを歩く人、まちで起業する人、まちに集う若者の増加に寄与する。	●実施時期 令和2年度～7年度	
●事業名 駐車場案内システム改善事業 ●内容 来街者の利便性向上を図るため、既存システムの改善を行う。 ●実施時期 令和2年度～7年度	長岡市	来街者の増加や新たな公共施設整備に対応するため、駐車場案内表示板の増設とシステムの改修を行う事業。 駐車場の情報提供強化を図り来街者の利便性を向上させる本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。	●支援措置 都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区） ●実施時期 令和2年度～7年度	
●事業名 店ちか駐輪場設置社会実験事業 ●内容 まちなか空間の利便性を向上させるため、路上駐輪場を試験的に設置する。 ●実施時期 令和2年度～3年度	長岡市	歩道上の無秩序な駐輪を抑制し、安全・安心な歩行空間を確保するため、路上駐輪場を試験的に設置する事業。 中心市街地への来街者の利便性の向上に資する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。	●支援措置 ①都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区） ②社会資本整備総合交付金（まちなかウォーカブル推進事業） ●実施時期 ①令和2年度 ②令和3年度	
●事業名 歩行者通行量画像解析カメラ整備事業 ●内容 中心市街地内に歩行者通行量を計測するための画像解析カメラを整備する。 ●実施時期 令和2年度～3年度	長岡市	まちなかの歩行者の回遊性を把握するため、中心市街地内の主要街路に歩行者通行量を計測するための画像解析カメラを整備する事業。 人の流れや回遊性の拡がりを把握する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。	●支援措置 都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区） ●実施時期 令和2年度～3年度	
●事業名 まちなか歩行者誘導サイン	長岡市	再開発事業で整備するまちなかの施設へのアクセス性や回遊性を向上させるため、ま	●支援措置 社会資本整備総合交付金	

<p>整備社会実験事業</p> <p>●内容 再開発事業で整備するまちなかの施設へのアクセス性や回遊性を向上させるため、歩行者誘導サインを整備する社会実験を行う。</p> <p>●実施時期 令和3年度～令和4年度</p>		<p>ちの景観に溶け込むデザインや誰にもわかりやすい案内表示、IT技術を活用した情報提供などの社会実験を行う事業。</p> <p>中心市街地への来街者の利便性の向上に資する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	<p>(まちなかウォーカブル推進事業)</p> <p>●実施時期 令和3年度～4年度</p>	
<p>●事業名 まちなか観光交流センター（仮称）整備事業</p> <p>●内容 大手通坂之上町地区市街地再開発事業において、地区を訪れる観光客と地域住民の交流を生み出す拠点となる施設を整備する。</p> <p>●実施時期 令和3年度～7年度</p>	長岡市	<p>駅前という立地を生かし地域の観光情報の提供や地域文化・歴史の紹介、地元物産の紹介や即売を行い、地区を訪れる観光客と地域住民の交流を生み出す拠点を整備する事業。</p> <p>観光交流の拠点となる複合施設を整備する本事業は、まちを歩く人、まちで起業する人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	<p>●支援措置 都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区）</p> <p>●実施時期 令和3年度～7年度</p>	
<p>●事業名 歴史人物史展示整備事業</p> <p>●内容 大手通坂之上町地区市街地再開発事業において、長岡の歴史や文化、先人・偉人を伝える場を整備する。</p> <p>●実施時期 令和3年度～7年度</p>	長岡市	<p>大手通坂之上町地区市街地再開発事業で整備する場所は、長岡市におけるまちづくりの精神が生まれた国漢学校の跡地であることから、長岡の歴史や文化、先人・偉人を伝える場を整備する事業。</p> <p>本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	<p>●支援措置 都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区）</p> <p>●実施時期 令和3年度～7年度</p>	
<p>●事業名 まちなか公共サイン整備事業</p> <p>●内容 大手通坂之上町地区市街地再開発事業に伴い、歩行者に対する案内誘導サインを整備する。</p> <p>●実施時期 令和5年度～7年度</p>	長岡市	<p>大手通坂之上町地区市街地再開発事業による新たな公共施設整備に伴い、歩道等に歩行者案内誘導サインを設置する事業。</p> <p>来街者のアクセスを向上させる本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>	<p>●支援措置 都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区）</p> <p>●実施時期 令和5年度～7年度</p>	

<p>●事業名 明治公園整備事業</p> <p>●内容 戦災資料館の隣接地への移設に合わせ、公園を再整備する。</p> <p>●実施時期 令和 5 年度～7 年度</p>	<p>長岡市</p>	<p>戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に語り継ぐ長岡戦災資料館の移設に伴い、隣接する公園の環境を整備する事業。</p> <p>中心市街地において平和と慰靈を伝える施設との一体感を高める本事業は、まちを歩く人の増加に寄与する。</p>	<p>●支援措置 都市構造再編集中支援事業補助金（長岡市中心市街地地区）</p> <p>●実施時期 令和 5 年度～7 年度</p>	
--	------------	---	--	--

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他事項
<p>●事業名 まちなか建物更新等支援事業</p> <p>●内容 老朽建築物や空き地の共同化による市街地環境の整備・改善を行う事業者を支援する。</p> <p>●実施時期 平成 28 年度～令和 7 年度</p>	まちづくりを目指す団体、民間事業者、長岡市	<p>民間事業者や組合などが主体となった老朽建築物等や空き地の共同化による市街地環境の整備・改善を支援する事業。</p> <p>市街地の機能更新と高度利用を図り、安全・安心なまちづくりを支援する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>		
<p>●事業名 長岡駅東口エレベーター更新事業</p> <p>●内容 来街者の利便性向上を図るため、長岡駅東口のエレベーターを改修する。</p> <p>●実施時期 令和 2 年度～3 年度</p>	長岡市	<p>老朽化している J R 長岡駅東口エレベーターの更新により、利用者の利便性向上を図る事業。</p> <p>中心市街地への来街者のアクセス向上に資する本事業は、まちを歩く人、まちに集う若者の増加に寄与する。</p>		